

【イベント】
〈企画展〉重要文化財指定記念
まるごと氷川丸展

Present
9※
3組6名

期間=開催中~12月25日
会場=日本郵船歴史博物館
観覧料=一般・大学生400円/中学・高校生・65歳以上250円/小学生以下無料
障がい者手帳および特定疾患医療受給者証をご提示の方は無料(含む介護者1名)
※日本郵船氷川丸とのお得なセット券あり。
http://www.nyk.com/rekishi/

山下公園に係留中の氷川丸が重要文化財に指定されたことを記念した企画展が開催中。客室デザイン原画や氷川丸に携わった人々の手記など紹介しながら、戦前、北米シアトル航路に就航し、病院船、復員船、引揚船などを務めた86年の歴史を振り返る。また様々な分野の識者を招いて行われる講演会「氷川丸アカデミー」も開催中。講演会の詳細は公式サイトをご覧ください。



【イベント】
1945年±5年
戦争と復興：激動の時代に
美術家は何を描いたのか

Present
8※
5組10名

期間=開催中~10月10日
会場=広島市現代美術館
観覧料=一般1030円/大学生720円/高校生・65歳以上510円/中学生以下無料
https://www.hiroshima-moca.jp

終戦の前後となる1940~50年の日本の美術を、絵画を中心に取り上げる展覧会。日中戦争からGHQによる占領統治までの11年を11の章に分け、美術作品を通して概観する。岡本太郎、小磯良平、水木しげるなど、日本美術や戦後文化に名を残す美術家たち約70名の作品約200点を展示。



▲小早川秋聲(国之盾)/1944年(一部1968年改作)/京都霊山護国神社蔵(日南町美術館寄託)

【イベント】
元禄赤穂事件と熊本展

Present
11※
3組6名

期間=開催中~12月19日
会場=島田美術館
入館料=一般700円/高校・大学生400円/小・中学生200円
※保護者同伴の小学生は無料
※障がい者手帳を提示すると、本人と同伴者1名まで400円にて入館できます。
http://www.shimada-museum.net/

忠臣蔵事件と熊本をテーマにした企画展。熊本藩主の細川家は三宅藤兵衛率いる大部隊を派遣して17人の赤穂浪士を芝屋敷に収容する。収容された浪士のひとり・堀部弥兵衛金丸の親類が細川家に出仕していたという縁によるもの。本展では「赤穂義士切腹図」「誠忠義士傳」などの絵画資料や「堀部弥兵衛金丸覚書」のような堀部家にまつわる文書を展覧できる。



【イベント】
東洋文庫ミュージアム開館5周年記念
「本のなかの江戸美術」展

Present
10※
5組10名

期間=開催中~12月25日
会場=東洋文庫ミュージアム
観覧料=一般900円/65歳以上800円/大学生700円/中学・高校生200円/小学生以下無料
http://www.toyo-bunko.or.jp/

東洋文庫が所蔵する江戸時代の貴重な美術品が一同に集結。歌川広重の「名所江戸百景」をはじめとした浮世絵類画や、素朴なタッチと鮮やかな色彩で人気を集めた奈良絵本、鈴木春信や勝川春潮の春画などが展示される。



▲「弁慶物語」江戸時代/東洋文庫蔵

【イベント】
第7回 戦史検定



実施日=11月20日
会場=大正大学
試験内容=初級、中上級の2コースあり。併願受検可。初級合格者の再受検可。試験方法はマークシートによる五者択一方式。当日受検は先着30名まで受付。
受検料=初級3800円/中上級5500円/併願8000円

昭和の戦争を様々な観点から知ることができ、検定の収益を国内外の「戦没者慰霊碑」保全費に寄付する目的で始まった「戦史検定」。出題範囲は支那事変(日中戦争)・ノモンハン事件・大東亜戦争を通じた昭和の戦争を主題とし、帝国陸海軍建軍以降の近代史と当時の社会情勢、世相、常識などから出題される。



申し込み方法
申し込み期間=受付中~10月16日
申込み先: http://www.senshikentei.org/ [「戦史検定」公式サイト]
※申し込みは公式サイトでのみ受付中

【イベント】
特別展
ザ・ベスト@トクガワ

Present
12※
3組6名

期間=9月15日~11月6日
会場=徳川美術館・名古屋市蓬左文庫
観覧料=一般1200円/高校・大学生700円/小・中学生500円
http://www.tokugawa-art-museum.jp/

徳川美術館および名古屋市蓬左文庫が保管する尾張徳川家の名宝を、両館の展示室を会場に一挙公開。尾張家の初代・徳川義直が最も愛用した甲冑「銀箔置白糸威具足」や、足利家から徳川家に引き継がれた中国絵画の傑作「洞庭秋月図」などを展示。ほかにも徳川家伝来の貴重な美術品や書籍約200点が展覧される。

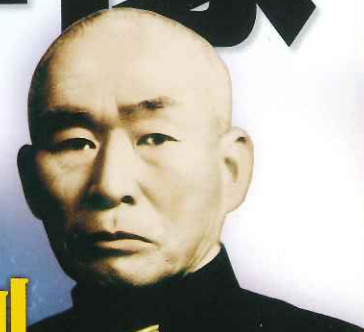


▲本多平八郎姿絵屏風(部分)/徳川美術館蔵

歴史群像

栗田提督の“決断”

レイテ沖海戦 “謎の反転”の裏側



用兵思想史上の大革新
「作戦術」の誕生
なぜロシア/ソ連で発展したのか

日本軍再侵攻 慶長の役
全羅道平定作戦

WWII ドイツ国鉄の戦い
試論 第四次川中島合戦

図解
日本海軍の軍装
The Uniforms of
Imperial
Japanese Navy

10

OCT.2016
No.139

定価 1010円(税込)

CG 彩色でよみがえる必殺の攻撃技
急降下爆撃の黄金期

COLOR DOCUMENT